

2017年冬のIGSプログラム申込書

ふりがな		性別	
氏名		生年月日	西暦 年 月 日
学校名	立	学年	高校 2 年
自宅住所	〒		
自宅電話番号			
携帯電話番号	(お持ちの方)		
英語外部テスト の成績 <small>(受験経験者のみ記入)</small>	TOEIC(年 月 / Total Score) TOEFL (年 月 / Total Score) 英検(年 月 / 級) GTEC(年 月 / Total Score GRADE) その他()		
IGS参加の 志望動機			
現在までの 研究実績 <small>(ある場合のみ記入)</small>	※ 研究業績書、資料のコピーなどを添付していただいても結構です。但し、提出いただいた書類は返却いたしませんのでご注意ください。		

※ご記入いただいた個人情報は、IGSプログラムの目的以外には使用しません。

※IGSプログラムの期間中に撮影した写真・映像等を、ホームページや広報などに使用する場合があります。

I G S プログラム応募課題（自筆）

私たちは、様々なエネルギーを使うことで豊かな社会生活が実現できています。しかし一方で、燃料となる資源の枯渇や、環境に対する負荷、安全性の問題など、多くの課題も克服していくかなければなりません。このようなエネルギーに関する課題を、科学の研究や技術でどう解決していきたいか、あなたの考えを文章で説明してください。必ずしも実現可能かどうかは問いません。

次の項目の順番に説明する形で文章にしてください。

- (1) あなたが一番解決したいエネルギーの問題は何ですか
- (2) その現在の状況と、問題の原因となっていることは何だと思いますか
- (3) その問題はどのような研究、技術などで解決、または改善できると考えますか

< エネルギーに関する課題の例 >

原因・障害となっていること、科学技術で解決したいこと	科学的な解決方法となりそうなこと
世界的なエネルギー消費量の増加 化石燃料の枯渇 エネルギーの安定供給 再生可能エネルギーなど代替エネルギーの開発 エネルギー消費による環境問題 新技術が抱えるリスク	エネルギーの利用効率の向上 エネルギー変換効率の改善 クリーンエネルギーの実用化・普及 新規資源の探索技術の開発 新規代替エネルギー源の開発 地産地消型システムの普及促進

- 各項目の文字数は自由ですが、全体で600字～800字程度としてください。
- 参考もしくは引用した本・文献がある場合には、文末に、著者名・出版年・資料名を記載してください。
ウェブサイトの場合は、サイト名・閲覧年月日・URLを記載してください。(文字数に含みません。)
- 絵や図を使ってもかまいませんが、この用紙と別に描く場合は、A4の用紙1枚以内にしてください。

高校名

氏名

應募課題

200

400

600

800

東京農工大学IGSプログラム 推薦書

応募者	ふりがな		性別	
	氏名		生年月日	西暦 年 月 日

東京農工大学 大学教育センター長 殿

上記の応募者を学業・人物ともに優れているので責任をもって推薦いたします。

平成 年 月 日

学校所在地

学校名

学校長名

職印